

広報
VOL.221
2018.12.19

たけやま

地域の支えに感謝



ありがとうございます

武山小学校の子どもたちが安全に登校、下校できるように、地域の方々が通学路に立って見守って下さっています。主に、町内会などの方々や、横須賀警察署から委嘱された二人の防犯指導員の方々です。

そのうちのお一人は、登校時には60分、下校時には40分、通学路に立って、時には、子どもたちと一緒に学校まで歩いて引率して下さいることもあるそうです。子どもたちが挨拶をしてくれたり、学校であった出来事を話してくれるのがうれしいとおっしゃっていました。

しかし困っていることもあります。武山小学校前の道路は登校時間帯、一方通行になります。それを守らずに、スピードを出して通る車を見かけるそうです。子どもたちも、車が来ないと思って、まわりを気にせず道を渡ろうとするので、車が来ていないかを確認してから渡らせるようにして下さいるそうです。

いつも子どもたちを見守って下さる皆様、ありがとうございます。

5年生キャンプ 三浦YMCAグローバル・エコ・ヴィレッジ



七月十八・十九日に五年生のキャンプが「三浦YMCAグローバル・エコ・ヴィレッジ」にて実施されました。
晴天で予想最高気温三十一度、体感三十六度位、熱々のアスファルトの道中をみんな頑張つて歩き切りました。
全員無事到着し元気に活動！暑さに負けずウォークラリーを楽しみました。
施設の方の説明をしっかりと聞き、カレーは、かまど、米、カレーの係で分担されていますが、慣れない作業に大騒ぎ！着火が早すぎるというアクシデントもありましたが悩みながらもなんとか順調に作業をし、美味しいカレーを幸せそうに頬張っていました。

そしてお風呂の後はキャンドルファイヤー！



帰宅した息子に聞くと「めっちゃ楽しかった！」との事でした。近年の暑さを考慮し、今年度は荷物の増える帰り道に貸し切りバスを利用しました。異常な暑さの今年の夏は本当に助かりました。楽しく無事に終えたキャンプ。引率してくださいました先生方、本当にありがとうございましたー！

火の神の教頭先生、可愛らしい火の精の実行委員がキャンドルに火をともし、幻想的なキャンドルファイヤーでした。
爆弾ゲーム・伝言ゲーム・まるばつゲームなど実行委員さんの企画・進行的ものと、本当に楽しく夜のひと時を過ごしていました。
夜食のクリームパンとアクリアスをいただいた初日の取材は終了！

鎌倉

6年社会科見学



いざ鎌倉！
協力して歴史を学ぼう！

七月、六年生は歴史の学習で鎌倉時代にあつた史跡等を見学しに鎌倉へ行ってきました。
当日子どもたちは学校ではなく衣笠駅に集合でしたが遅れることなく全員がそろい出発することが出来ました。
鎌倉駅に着いてからは段葛を通り、八幡宮本宮、国宝館、源頼朝の墓、荏柄天神社をグループに分かれて見学をしました。怪我や事故、道に迷ったグループもなく、しっかりと見学できました。最後は源氏山公園でお昼を食べました。
今回の校外学習でのグループ行動は十月の修学旅行に向けてよい体験となりました。



鶴ヶ岡八幡宮

日光 修学旅行



【虹のかかった華嚴の滝】

中禅寺湖の水が、高さ97メートルの岸壁を一気に落下する壮大な滝



いざ日光！
認め合い 助け合い
試される武山



【JR横須賀駅】



【日光山 輪王寺】
三仏堂は、約50年ぶりの大修理



【二荒山神社神橋】



【唐門】

東照宮では最も重要な本社の正門



【戦場ヶ原】奥日光の湿原



【日光山 輪王寺】大猷院の夜叉門

十月十九・二十日、六年生は日光修学旅行に行ってきました。出発の朝、学校からバスに乗るまでの間は雨に少し当たりましたが天候に恵まれ、大きなけがもなく見学することができました。東照宮・輪王寺・二荒山神社の二社一寺の見学ではグループごとに協力して行動することが出来ました。宿泊先、梅屋敷旅館での肝試しは本格的な音響や照明に興奮して泣き出す子もいたそうです。あつという間の二日間でしたが心に残る素敵な修学旅行となりました。

秋の社会科見学



1年生

京急油壺マリンパークに行きました。イルカとアシカのショーを見たり、サメやヒトデにさわったりして楽しみました。天気も良く、外でおいしいお弁当を食べました。たくさんの生きものを見ることができました。



2年生

よこはま動物園ズーラシアに行きました。グループのみんなで協力しながらズーラシアを回ることができました。広い動物園の中を、地図を見ながら歩き、動物をみたり、クイズを解いたりしながら楽しむことができました。



3年生

三浦半島一周に行ってきました。最初は三崎の魚市場でマグロを見学しました。初めて見る自分と同じほどの背丈のマグロの大きさに驚いていました。次はマグロの加工会社に行き、実際に加工している所やマグロを保管するマイナス60℃の冷凍庫に入りました。マグロが新鮮な状態で食卓まで届く理由を、身を持って知ることができました。その後は、観音崎公園でお弁当を食べ、三浦半島東部の埋立地・商業地域・横須賀市役所などを見て回りました。三浦半島一周を通して、その土地の特徴や活用方法などを学ぶことができました。



4年生

マリインタワー・はまぎんこども宇宙科学館・横浜方面に行きました。マリインタワーでは高さに驚き、窓際には立っていない子もちらほら。社会科で学んだ吉田新田について、実際に見てその広さを確かめることができました。はまぎんこども宇宙科学館ではプラネタリウムを見ました。最後に自然に拍手がおこり、天体の面白さを感じていたようでした。



5年生

東芝未来科学館と日産工場に行きました。午前中の東芝未来科学館では、体験できるものが多くあり、楽しく見学しました。液体窒素を使った実験教室も見ることができました。午後からの日産工場見学では、自動車がどのように作られているのか、どのように運ばれていくのか、自分の目で見て学ぶことができました。ラインに沿って次々と部品を取り付けていく様子や、活躍するロボットについて見たり聞いたりすることで社会科の学習をより深めることができました。





第28回横須賀市学校給食展

2018年8月25日(土)にウェルシティ市民プラザ5階生涯学習センターにて、第28回横須賀市学校給食展が開催されました。この給食展は給食調理員さんが主体となり、子どもたちの健康のために日々の安全と安心を提供している活動を感じてもらいたいとの思いで行われています。給食が始まるまでの歴史、横須賀市各小学校の自校献立、給食が出来る過程の展示や、体験コーナーなど盛り沢山の内容でした。最後に食べた給食の試食(夏のドライカレー & ABCスープ)もとても美味しかったです。調理員さんいつも美味しい給食をありがとうございます。



学校給食展に来ました



試食コーナーにて
栄養士森田先生と



体験コーナー



まめつかみゲーム



重さをあててみよう



なにかあててみよう！

給食の始まりは、お昼ごはんを食べられない児童(欠食児童)のためでありましたが、現在は栄養補給、体力増強の他に「食育」として教育の一部に組み込まれるなど、また違った意味を加えて子どもたちの心身の発育の大事な一端を担っています。

これからも子どもたちが健やかに育ち、楽しく学校生活を送ることができるように、私たち栄養士・調理員は日々努力をし、安全で美味しい給食を提供していきたいと思ひます。



給食試食会



6枚切りを2枚



8枚切りを2枚



6枚切りを1枚

給食のパンも各学年で量違います

10月19日(金) 今年もランチルームにて、保護者対象の給食試食会が開催されました。まずは教頭先生のお話で横須賀市の学校給食は、各学校内で調理している事や、地産地消の観点から、三浦野菜を使用している事などを説明して下さいました。その後は栄養士の森田先生より、給食について様々な説明がありました。

まずは横須賀市では「給食時間マニュアル」が実施されていて「児童一人一人の栄養状態を良好にし、バランス良く食べる事を学ぶ」や白衣、マクスの着用、机の上を綺麗にする、静かに座って待つなどもマニュアルの中に含まれている内容でした。調理に関しても調理員さんたちによって、牛乳の温度管理、水道水の塩素チェックなど様々な行程を経て、子どもたちが安心、安全に食べられるように管理がなされている事がわかり、私たち保護者も勉強になりました。そのような素敵な給食を食べてみんな大きくなってほしいですね。



献立
ビビンバ・牛乳
わかめスープ



学校給食の歴史



はじめての給食

1889年(明治22年)10月
山形県私立忠愛小学校
仏教団体が貧困児童の
就学奨励のために実施



1932年(昭和7年)9月
国が学校給食に関与
経済不況による就学困難児童
の救済のため国庫から67万円
を支出して学校給食を奨励

↓
欠食児童を救済



1940年(昭和15年)
4月30日
「学校給食奨励規定」制定



横須賀市では
逸見小・豊島小・鶴久保小
山崎小・田戸小
5校、38人を対象に給食が始まる

みそ汁給食
国民学校児童を対象として
給食が行われる。
続いて児童一人ひとりから湯
のみ茶碗1杯分のお米を持
ち寄せ、雑炊として提供



あげパン、おでん、
脱脂粉乳

1942年(昭和22年)
脱脂粉乳が支給(ミルク給
食が始まる)



昭和30年頃
給食の様子

*ユニセフが結成され、第1回
の援助国として日本が指定を
受けた

1951年(昭和26年)
完全給食開始
*パンとミルク又はみそ汁が
提供された。



1957年(昭和32年)
横須賀市共同献立開始
パン・ミルク・おかず

1960年(昭和35年)
脱脂粉乳⇒ピン牛乳
*文部省体育局「学校給食の効
果」を刊行し、児童の身体上に及
ぼした効果について述べている



1967年(昭和42年)
ソフト麺登場

1982年(昭和57年)
2学期 米飯給食開始



給食のはじまり欠食児童救済
栄養補給・体力増強
現在は・食育として、教育
の一部に組み込まれている

参考資料 給食展掲示

災害に備えて (防災教育)

防災教育には、防災に関する基礎的・基本的事項を系統的に理解し、思考力、判断力を高め、働かせることによって防災について適切な意志決定ができるようにすることをねらいとする側面がある。

武山小学校は、防災教育に年間を通して取り組んでいます。

緊急下校(引き取り)訓練

6月21日に緊急下校訓練が行われました。あいにくの雨で、雨天時の訓練が行われました。学校の昇降口前には引き取り訓練開始待ちの保護者の方々と、いっぱいでした。訓練開始と共に、子どもたちの待っている教室に向かう保護者で、階段が埋め尽くされていました。各教室前には保護者の方々が、順番待ちに1列で並び、子どもを呼んで貰うのを待っていました。

子どもたちも教室で、先生に呼ばれるのを静かに待っていました。先生が保護者から引き取りに来た児童の名前と関係を確認をした後、子どもを呼んで保護者に児童を確認後、引き渡されていました。



保護者の皆様お忙しいところ、訓練へのご協力参加ありがとうございます。

火災訓練

おさない かけない しゃべらない もどらない



8月31日火災避難訓練が行われました。給食室より火災が発生したという想定で、放送と警報音が鳴ると、こどもたちは防災頭巾をかぶり、ハンカチを口に当て、非常口から出て静かに校庭に整列しました。校長先生より、「おかしもの約束 （おさない かけない しゃべらない もどらない） を守って、短い時間で上手にできましたね。」とお話がありました。



大正12年9月1日関東大震災によって約10万2千人が亡くなり、その多くは、火事が原因だったそうです。
◎火災がおきた場所から離れるように避難する。
◎自分の命は自分で守る。
◎煙を吸うと体が動かなくなるので、ハンカチを口に当てて、体を低くする、ハンカチがない人は服でもよいので鼻と口を押さえる。
◎火災の時は防火扉が閉じるので開け方、扱い方を知り、防火扉の前に物を置かない、近くで遊ばない。と、校長先生に教えていただきました。

防災収納庫 (災害時などの備えに)

武山小学校の校舎裏、駐車場の片隅に、防災収納庫があります。武山連合町内会などの避難訓練時に活用されてます。収納庫の中には防災時に使用されるトイレ (和・洋)、発電機、LED投光器、ライト、延長コード、テント、防災釜などが収納されています。



着衣水泳

7月18日



着衣水泳（ちゃくいすいえい）は、1993年（平成5年）に文部省（当時）が発行した「水泳指導の手引き」において、着衣水泳の学校教育への導入が公的に認められた。着衣水泳の指導は、河川や湖などでの落水あるいは船の遭難の際に用いる護身術の習得を目指し、泳いで岸までたどり着くか、浮くことで救助隊が到着するまで生き延びる技術の習得を目的とする。**ペットボトルや靴、ビニール袋（ゴミ袋やレジ袋）**などを膨らませて、浮き袋の代用品として使用することがある。

3年生（1・2時間目）

着衣水泳が行われました。中に水を少し入れたペットボトルを浮きにする練習など、自分で自分の命を守る為の授業に皆真剣に取り組みました。着衣泳の授業の前に先生から、脱いだビーチサンダルをきちんと揃えましょう、というお話がありました。履物を揃えることで、気持ちを整え、何かあった時に慌てない心の準備に繋がります。普段の生活に於いても、参考になりますね。



4年生（3・4時間目）

水泳の時間を使い、着衣水泳の学習を行いました。着衣水泳(着衣泳)は、いざというとき、呼吸を確保し救助されるまで浮き続ける自己保全を、目的とした対処法です。万が一の水の事故に備えるため、長袖・長ズボンでプールに入り、ペットボトルで水面に浮く練習をしました。初めはできなかった子どもたちもコツを掴んだのか、静かに浮くことが出来ました。

不審者侵入対応訓練



11月29日、横須賀警察署のご協力のもと「不審者侵入対応訓練」が行われました。授業中の6年2組の教室に不審者が侵入したという想定で、不審者役の警察官は大声を出すなど本番さながらの迫力でした。担任の指示で児童は素早く避難し、複数の教職員が不審者を刺激しないように声がけを行い、不審者を取り囲み、校長室へと誘導し、訓練を終えました。その後、全校児童は、警察官の方や校長先生からお話を伺い、決して不審者と戦おうとしないこと、先生の指示に従って迅速に避難すること、そして、学校は、誰でも容易に入ることができるため、普段から挨拶を心がけ、不審者が入りにくい環境を皆で築いていくことが大切だということを学びました。

実施月	内容	備考
5月	学校・教育委員会合同防災訓練 [地震・大津波/授業中]	武山保育園と太田和こども園も参加
6月	緊急下校引き取り訓練[地震/授業中]	
6月	Jアラート発報時対応訓練[授業中]	
8月	避難訓練[火災/授業中]	
10月	不審者侵入対応訓練[職員研修]	
11月	不審者侵入対応訓練[児童対象/授業中]	
2月	避難訓練[地震/休み時間]	事前予告なし

* 本年度の計画は上記の通りです。

自分の命は自分で守る

～武山小学校の防災訓練について～

武山小学校では、様々な災害が起きたときに、命を守るために自分でよりよい行動がとれるよう、「自分の命は自分で守る」をスローガンとして、1年を通して計画的に避難訓練・防犯訓練に取り組んでいます。ここ数年、日本各地で大規模な地震、それに伴う津波等の災害が起こっています。私たちが住んでいる三浦半島でもいつ大きな地震が起きても不思議ではありません。「いざ」という時がないことが一番ですが、実際に起きたときに慌てることなく、しっかりと自分の命を守ることができるようにするためには、普段から災害時の心構えを持つことと的確に行動することができるための訓練を積み重ねることが大切です。訓練の内容も毎回の反省をしっかりと、よりよいものになるよう研究・改善しています。今、武山小学校の防災訓練は、522名もの子どもたちが訓練の目的を理解し、短い時間で静かに避難することができています。これからも「自分の命は自分で守る」をしっかりと意識して、訓練を繰り返し繰り返し体験することで、災害時に取るべき行動を実践的に身につけていきます。災害はいつ起きるかわかりません。家にいるとき、通学時、放課後など、いつ起きても子どもたちがよりよい行動を取ることができるよう、ご家庭でも話し合っておいてください。**校長 長島智仁**

スポーツテスト

体力・運動能力調査



毎年行われている子どもたちのスポーツテスト。何気なくテストを受けているけど、始まったのは？
どうしてテストをしているの？ 現在の子どもたちの体力は？と思い調べてみました。

スポーツテストの由来... スポーツテストとは、文部科学省が昭和39年から行っている「体力・運動能力調査」によると、1964年の**東京オリンピック**の開催を契機に、国民の体育への関心が高まる中、当時の**文部省**は競技スポーツの発展とともに、国民の体力増進策の一つとして、まず国民の体力に関する情報収集を実施することとなった。そこで、「運動能力テスト」と「体力診断テスト」を発売し、特にデータ収集が容易な**小学校**と**中学校**を中心に導入した。将来的にはすべての勤労者・就学者からのサンプリングを可能とするため、対象者を10歳以上59歳以下に設定している。就業者のサンプリングはほとんど進まなかったが、一方で学校では「スポーツテスト」と銘打ち、児童生徒の体育的**行事**の一つに位置づけ、データの収集に取り組んだ。データの取扱いには学校または各自治体の**教育委員会**により違いがある。教育委員会が指定した学校の全校児童生徒のデータを上げる自治体もあれば、すべての所属校から無作為に抽出したデータを上げる自治体もある。方法は様々だが、文部省・文部科学省は、国民の体力に関するデータを集積することに成功し、体育行政の基礎資料としている。

体力テスト各種目別の傾向

* 最高値は**ピンク**、最低値は**ブルー**で網掛けしている。
* 持久走、50m走は、値が小さいほど記録がすぐれている。

小学4年生 男子	握力	上体 起こし	長座 体前屈	反復 横とび	20m シャトルラン	50m走	立ち 幅とび	ボール 投げ	体力 合計点
	(kg)	(回)	(cm)	(点)	(回)	(秒)	(cm)	(m)	(点)
平成29年度	14.75	18.28	30.69	35.31	41.73	9.78	141.86	17.42	47.47
平成28年度	14.34	18.38	30.66	35.86	40.93	9.76	143.53	17.83	47.66
平成27年度	14.55	17.71	31.03	34.79	41.57	9.72	142.95	17.95	47.42
小学4年生 女子	握力	上体 起こし	長座 体前屈	反復 横とび	20m シャトルラン	50m走	立ち 幅とび	ボール 投げ	体力 合計点
	(kg)	(回)	(cm)	(点)	(回)	(秒)	(cm)	(m)	(点)
平成29年度	13.92	17.42	34.26	33.67	31.19	10.08	135.61	11.02	48.29
平成28年度	13.62	17.65	34.60	34.03	30.77	10.00	135.71	11.39	48.62
平成27年度	13.57	16.65	34.53	32.93	30.32	10.07	135.36	10.89	47.62

小学5年生 男子	握力	上体 起こし	長座 体前屈	反復 横とび	20m シャトルラン	50m走	立ち 幅とび	ボール 投げ	体力 合計点
	(kg)	(回)	(cm)	(点)	(回)	(秒)	(cm)	(m)	(点)
平成29年度	16.52	20.36	33.05	39.55	50.44	9.30	151.60	21.11	53.42
平成28年度	16.50	19.76	32.47	38.92	50.52	9.33	150.75	21.18	52.77
平成27年度	16.34	19.38	32.30	38.57	47.62	9.42	150.41	20.90	52.07
小学5年生 女子	握力	上体 起こし	長座 体前屈	反復 横とび	20m シャトルラン	50m走	立ち 幅とび	ボール 投げ	体力 合計点
	(kg)	(回)	(cm)	(点)	(回)	(秒)	(cm)	(m)	(点)
平成29年度	16.14	19.30	37.46	37.83	39.40	9.55	145.02	13.64	54.92
平成28年度	16.05	18.56	36.37	36.91	38.45	9.61	144.54	13.02	53.82
平成27年度	16.11	18.20	36.71	36.32	35.85	9.64	143.52	12.94	53.21

小学6年生 男子	握力	上体 起こし	長座 体前屈	反復 横とび	20m シャトルラン	50m走	立ち 幅とび	ボール 投げ	体力 合計点
	(kg)	(回)	(cm)	(点)	(回)	(秒)	(cm)	(m)	(点)
平成29年度	19.63	21.88	34.88	42.57	58.00	8.95	163.04	24.36	58.81
平成28年度	19.39	21.31	33.96	41.94	56.49	9.04	159.16	24.27	57.68
平成27年度	19.50	21.67	34.22	42.64	58.05	9.02	162.03	25.07	58.44
小学6年生 女子	握力	上体 起こし	長座 体前屈	反復 横とび	20m シャトルラン	50m走	立ち 幅とび	ボール 投げ	体力 合計点
	(kg)	(回)	(cm)	(点)	(回)	(秒)	(cm)	(m)	(点)
平成29年度	19.22	20.38	39.66	40.17	44.45	9.23	155.76	14.96	59.87
平成28年度	19.28	19.79	38.85	39.52	43.86	9.27	151.20	14.84	58.90
平成27年度	19.11	20.08	39.55	39.47	43.30	9.31	152.55	14.70	58.96

調査の目的

横須賀市立小学校及び中学校に在籍する児童生徒の体力・運動能力、運動習慣等調査を実施し、状況を把握する。
また、調査結果を集計・分析したものを各学校や各個人へ還元するとともに、横須賀市として必要な健康・体力向上推進に関する施策の策定や、各学校の取り組みの工夫改善に役立てる。

運動やスポーツに対する意識と運動時間の状況

%

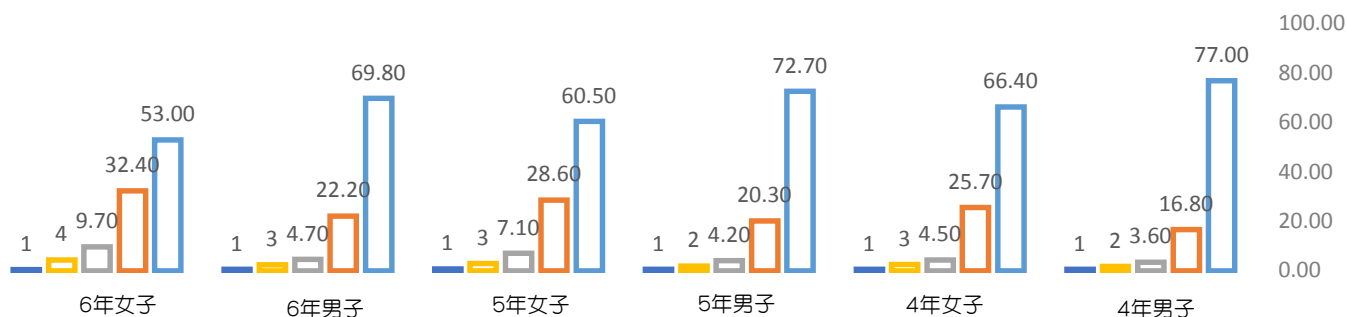
	運動やスポーツが好き									
	男子					女子				
	好き	やや好き	やや きらい	きらい	無回答	好き	やや好き	やや きらい	きらい	無回答
4年生	72.1	20.6	4.4	2.6	0.3	59.1	30.3	6.9	3.1	0.6
5年生	71.1	20.9	4.5	2.9	0.7	58.1	28.5	9.2	3.5	0.7
6年生	68.6	21.6	6.3	3	0.6	54.4	28.3	11	5.8	0.5

	運動やスポーツは大切なもの									
	男子					女子				
	思う	やや思う	あまり 思わない	思わない	無回答	思う	やや思う	あまり 思わない	思わない	無回答
4年生	79	16.2	2.4	2	0.4	77.8	18.1	2.6	1	0.6
5年生	78.2	16.8	2.6	1.8	0.6	77.6	17.6	3.1	1	0.7
6年生	79.1	15.7	3.4	1.2	0.6	74.5	20.4	3.3	1.2	0.5

	1週間の総運動時間									
	男子					女子				
	360分以上	60分以上～ 360分未満	1分以上～ 60分未満	0分	無回答	360分以上	60分以上～ 360分未満	1分以上～ 60分未満	0分	無回答
4年生	26.3	43.9	23.5	5	1.3	13	38.8	40.6	6.6	0.9
5年生	31.1	42.6	22.2	3.2	1	17.9	41	35.9	4.1	1.1
6年生	30.7	42	23.2	3.6	0.6	16.4	38.5	38.4	6.2	0.5

体育の授業は楽しいですか？

■楽しい ■やや楽しい ■あまり楽しくない ■楽しくない ■無回答



* 子どもたちの体力、運動、意識について、学校で取り組んでいる事を質問しました。

①体育の授業で、体力向上のために取り組んでいる事がありますか？

・授業内で運動量を確保することです。

②上記のデータで、体育の授業で楽しいの項目が学年が上がるにつれて低くなっていますが、授業で子どもたちが楽しめるようにどのように工夫されていますか？

・オフィシャルなルールではなく、児童やクラスの実態に応じてルールを簡易化しています。

③子どもたちの運動・スポーツに対する意識に対して、学校の取り組みを教えてください。

・保健の授業でも健康の保持増進と関連させて取り組んでいます。

・友だちとの関わりの大切さを意識した声かけをしています。



一年生

7月9日、ミーティングルームにて1年生対象の交通安全教室が行われました。1年生は、歩道を歩く際のルールを学びました。「飛び出しは絶対ダメ!!」「お友だちが呼んでも、走ったり道路へ飛び出したりせず、遠回りをしても横断歩道を使い渡りましょう」と教えていただき、アニメを観たり、体育館にて実際に指導員の方々と横断歩道を渡る練習を行いました。大切な命を守る為、きちんと交通ルールを守りましょう。

小学校1年生になると行動範囲が広がり、一人歩きすることが増えます。1年生の事故の原因の多くは「子どもの飛び出し」によるもの。また、事故の半数は「自宅から500m以内の場所」で起きていることから、よく知る近所の道でも注意が必要です。お子さんの安全のために、交通ルールを守ることを、ご家庭でも何度も繰り返し伝えたいものですね。



三年生

7月9日、横須賀市交通安全協会の指導員の方々による交通安全教室が、3年生に向けて開かれました。3年生は、自転車の安全な乗り降りのしかたや交通ルール、安全なブレーキのかけ方、その構造などを、自転車やフリップなどを使用して、子どもたちにわかりやすいようにクイズ形式などで問いかけつつ、指導していただきました。子どもたちも大きな声で返事をして、自転車に関しての正しいルールを楽しく理解していました。3年生は、放課後に自転車で行動する子も多くなってくる学年です。改めて、自転車は車の仲間・軽車両であるということを皆さんご存知でしょうか。自転車を運転するということは、車両の運転者だということです。安全に走行する為の様々なルールも決まっています。危ない運転は、大きな事故になりうる危険がある、それをいつも忘れずにいたいですね。この機会に、お子さんを交えて自転車の走行についての大切なことを今一度、確認してみてもいいのではないでしょうか。



ユースネットパトロールとは? ～地域の皆様に温かく見守られて～

皆さんは、水曜日の放課後に、武町内会の軽トラックが通学路をパトロールしているのを見たことがありますか?それは、武山中、武山小、富士見小、荻野小、ユースネット事務局の5団体が協力し、交代で、児童の下校の安全を守るために、通学路の見守りと呼びかけを行っているのです。武町内会のご理解、ご協力によって軽トラックを貸していただいています。武山小は、約1か月ごとに当番になり、PTAの運営委員会と校外委員会が交代で行っています。

★パトロールをして下さっている校外委員さんにお話を伺いました。

Q危ないと思った場面はどんな時ですか?

A軽トラックを見つけて追いかけてしまう子がいたり、歩きスマホをしていて、軽トラックに気がつかない人がいることです。

Qパトロールをしていて良かったことはありますか?

A子どもたちが手を振ってくれることが嬉しいです。

…子どもたちを温かく見守って下さる地域の皆様、パトロールにご協力していただいている皆様…
心より感謝申し上げます。



第50回横須賀市小学校児童陸上記録大会

10月13日 横須賀市不入斗公園陸上競技場にて行われた、第50回横須賀市小学校児童陸上記録大会に、武山小学校より14人の児童が参加しました。大会に向けて2週間、一生懸命練習に取り組みました。惜しくもメダルには届きませんでしたが、当日は、練習の成果を十分に発揮することができました。(水野先生)

参加メンバー (敬称略)



	男子 5年	男子 6年	女子 5年	女子 6年
100m	塩田 翔琉・永野 智貴	鈴木 聖矢・鈴木 悠介	石橋 瑠南・緒方 里帆	鈴木 柑菜・三橋 彩乃
走り幅跳び	柄田 武志		原 莉音	嘉山 菜々
ソフトボール投げ		河合 健成	西山 千尋	清水 遥佳
4×100mリレー	永野・鈴木(悠)・柄田・鈴木(聖)・塩田・河合		石橋・嘉山・三橋・鈴木・原・西山	

学年委員会8部会…藤沼直美先生講演会…

10月15日 武山小学校ミーティングルームにて、学年委員会8部会が行われ、「思春期も温かい親子関係であるために」～これからの時代を生きぬく、親と子の心が通い合うコミュニケーション～と題して、太田和こども園園長・子育てアドバイザー・親業訓練インストラクターである藤沼直美先生に講演をしていただきました。藤沼先生は、私たちと同じ等身大のお母さんとして、ご自身の経験も交えて共感たっぷりのお話をしてくださいました。

第1部は、21世紀を生きぬくために子どもたちに必要な力、子どもの発達、脳と心と体の関係とバランスの大切さを。第2部では、親と子の信頼関係を育む会話に大切なことを教えていただきました。

子どもが悩みを抱えた時、親としてどんな対応をするか、参加者同士で、親と子どもの役になって会話をして、実際にどんな気持ちになるか試してみる場面もありました。例えば、「もう、塾(習い事)に行きたくない。」と言う子どもに対して、親としてどんな対応をするか。「ダメよ!行きなさい。」という命令型など、子どもが心を閉ざすような対応をしていたのではないかと、親としてのありがちな言動を見直す機会になりました。(下記表参照)

そして、子どもの話をよく聞いて、気持ちを受け止めることができるように接することが大切だと学ぶとともに、私たち大人も、子どもと共に学び、成長していく必要があるのではないかと感じました。

今回参加された方々は、大変貴重なお話を聞いたのではないのでしょうか。皆様も是非、様々な委員会のイベントに参加して、たくさんのスキルアップ、楽しさを共有してみたいかがでしょうか。とても良い講演に出会うことができますよ。

藤沼先生 ありがとうございました。



(下表 塾に行きたくないという子どもへのありがちな対応例)

子どもの心を閉ざす「12の型」		
1	命令	文句ばかり言っていないでさっさと行きなさい
2	脅迫	自分で行きたいって言ったから入れたのに
3	説教	わからないこと言わないの
4	提案	車で送ってあげよう
5	理屈	行くのが嫌だと思わなければいい
6	非難	あなたは全く怠けものね
7	同意	行きたくなければ行かなくていい
8	辱しめる	甘ったれ
9	解釈	上達しないからそんな風に思うのではないの?
10	激励	頑張って行っておいで
11	尋問	何か嫌なことがあったの? いじめられているの?
12	ごまかす	さあさあご飯食べて

4年生 リサイクルプラザ アイクル見学

6月27日にリサイクルプラザアイクルに行ってきました。バスで行ったので、子どもたちは遠足気分楽しく向かいました。アイクルに着くと、教科書で見ていたものを間近で見ることができたので、子どもたちは夢中になっていました。なかでも驚いたのは、手作業でゴミを分けていたことです。「分別をしっかりとしよう」という気持ちが、より強くなりました。(吉富先生)



✿ 武小まつり ✿ 11月17日 ～キラキラ笑顔いっぱいの1日～

年に一度のPTAの大イベント、武小まつりが今年も無事開催されました。各ブースを回りましたが、とても盛り上がっていました。魚のイラストのクオリティがすごかったり、誰でも楽しめるようにゲームも工夫されていました。まつり委員さんもこの日に合わせて準備に大変だったと思います。本当にありがとうございました。

また、みどりのくにでは晴天に恵まれて大勢の子どもたちが遊んでいました。当日にすばやく準備をしてくれたお父さんたちに感謝です。武山中学校のBMSのお手伝いや、先生たちも参加し、盛り上げてくれました。そういったお兄さんお姉さんたち、先生方と触れ合える、楽しいイベントとなりました。「また来年も遊びに来る！」という子どもたちの声を聞いて、来年もさらに盛り上げていきたいなと思っています。皆さま、またご協力のほどよろしくお願い致します。

・・・PTA会長 小原 真一・・・



編集後記 早いもので今年のカレンダーも、最後の1枚となりました。広報たけやま年末特大号をお届けしますw。誌面作成に当たり、ご協力頂いた皆様に深く感謝いたします。広報たけやまは、平成29年度横須賀市PTA協議会広報紙コンクールで市長賞を受賞、神奈川県では優良賞を受賞、10月には、全国へと駒を進めましたが、残念ながら入賞の夢は叶いませんでした。しかしながら、市長賞をいただいた217号では、「12ページのボリュームながら、メリハリがあるため飽きずに読め、読み応えのある作品。タイトル、書体、企画、写真の全てが素晴らしく、ついつい読み込んでしまう、また読みたくなる」という高評価をいただきました。今後も多くの記事を保護者の皆様にお届けしていきたいと思っておりますので、よろしくお願いいたします。(AK)